

(1) 行政施策の立案及び実施に関すること

番号	事業名	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	伊勢原市総合計画の策定	新規	伊勢原市総合計画の策定に関し、必要な調査及び審議等を行う。	教養学部 人間環境学科 落合 由紀子准教授	企画部 経営企画課	期 日：平成29年5月25日(木)、7月21日(金)、8月25日(金)、9月4日(月)、10月16日(月)、12月5日(火)、2月20日(火) 場 所：伊勢原市役所 全員協議会室他 内 容：第5次総合計画後期基本計画の策定 参 加 者 数：19名 成果及び課題：専門的見地から、総合計画審議会にて、意見をいただいた。
2	行財政改革推進計画の策定	継続	市の行財政運営の点検を行い、伊勢原市行財政改革推進計画の進捗状況について意見を述べる。	政治経済学部 政治学科 小林 隆教授	企画部 経営企画課	期 日：平成29年6月27日(火)、7月26日(水)、8月24日(木)、11月9日(木) 場 所：青少年センター2階工芸室 内 容：行財政改革推進計画の策定 参 加 者 数：8名 成果及び課題：専門的な見地から意見をいただいた。
3	第4期伊勢原市地域福祉計画の策定	継続	市長の諮問に応じて社会福祉に関する事項について、調査及び審議を行う。	医学部 医学科 渡辺雅彦教授 健康科学部 社会福祉学科 東 奈美准教授	保健福祉部 福祉総務課	期 日：平成29年10月13日(金)、11月21日(火) 場 所：2C会議室(10/13)、市民文化会館(11/21) 内 容：第4期伊勢原市地域福祉計画の策定他 参 加 者 数：13名(10/13)、12名(11/21) 成果及び課題：専門的分野の知識や経験による意見をいただいた。 *平成30年2月19日(月)に第3回の開催を予定している。
4	第7期伊勢原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画案の策定	継続	介護保険事業の運営に関する事項の審議や高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定・進行管理を行う。	健康科学部 社会福祉学科 西村 昌記教授	保健福祉部 介護高齢課	期 日：平成29年4月27日(木)、8月3日(木)、9月21日(木)、11月30日(木)、2月1日(木) 場 所：市役所会議室 内 容：第7期伊勢原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画案の策定等 参 加 者 数：12名 成果及び課題：第7期伊勢原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画案の策定にあたり、学識経験者、社会福祉関係者、市民等の幅広い視点からの意見聴取ができた。
5	健康いせはら21(第3期)の計画策定	新規 (追加)	健康いせはら21計画を策定するため、必要な検討及び協議を行う。	健康科学部 看護学科 三橋 祐子講師	保健福祉部 健康づくり課	期 日：平成29年7月24日、9月27日、10月25日 場 所：伊勢原シティプラザ 内 容：健康いせはら21(第3期)計画策定にあたっての協議。 参 加 者 数：策定委員6名 成果及び課題：健康いせはら21(第3期)計画を策定し関係者、関係機関に配布を予定している。
6	地域コミュニティ形成に関わるまちづくりへの提案	新規 (追加)	郊外住宅地の実態調査を通じて、持続可能な地域コミュニティの形成に関わるまちづくり提案を行う。	工学部建築学科 加藤 仁美教授	都市部 都市政策課	期 日：平成29年6月～平成30年3月 場 所：高森台地区 内 容：空き家の利活用による多世代交流、住宅更新状況の比較分析等 参 加 者 数：延べ106名(平成29年12月15日現在) 成果及び課題：大学、地域、行政による多世代での活動により、将来のまちづくりへの展開が期待できる持続可能な地域コミュニティ形成の取組について、理解が深まった。
7	伊勢原市第2期教育振興基本計画の策定	新規 (追加)	次期伊勢原市教育振興基本計画を策定するため、策定委員会を設置し、外部有識者より必要な意見・助言をもらう。	文学部 歴史学科東洋史専攻 齋藤 道子特任教授	教育部 教育総務課	期 日：平成29年6月1日～平成30年3月31日 場 所：— 内 容：伊勢原市第2期教育振興基本計画(案)に対する意見をいただいた。 参 加 者 数：— 成果及び課題：学識経験者としての視点から有用な意見をいただいた。

(2) 保健、福祉及び医療等の推進に関すること

番号	事業名	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	災害時医薬品の供給業務	継続	災害時における医薬品の供給に関する協定(18年10月1日締結)に基づき、災害発生時における医薬品を供給するため、備蓄及び管理を行う。	医学部付属病院 薬剤部 薬剤科	企画部 危機管理課	期 日: 平成29年4月1日～平成30年3月31日 場 所: 医療救護所7箇所 内 容: 災害時医薬品の更新 参 加 者 数: 延べ6名(年2回) 成果及び課題: 成果:災害時医薬品の適正管理を行った。
2	認知症に関する医療と介護の連携	継続	地域包括支援センター・医師会・認知症疾患医療センター(東海大学病院)、市により、認知症に係る医療と介護の連携を強化する。	医学部 医学科 瀧澤 俊也教授	保健福祉部 介護高齢課	期 日: 平成29年5月30日(火)、10月31日(火) 場 所: 東海大学医学部付属病院 内 容: 東海大学医学部付属病院認知症疾患医療センターが窓口となり、認知症の確定診断が必要な方の紹介や医療から介護につなげるための体制づくり等のために関係機関が集まり、報告・検討を行った。 参 加 者 数: 5月30日(26名)、10月31日(26名) 成果及び課題: 認知症に対する医療等の現状、認知症施策を進める上での課題を共通理解することができた。
3	ライフケアセンターとの包括的な健康づくり事業	継続	健診未受診の方を健診受診につなげるための健康バスの導入や保健指導対象者でないが健診データで保健指導レベルがある方に教室を実施し、市民の健康増進を推進する。	医学部 医学科 西崎泰弘教授	保健福祉部 健康づくり課	期 日: 平成29年5月29日、6月26日、7月4日、8月25日、9月15日、10月19日、11月7日、11月18日、12月14日、1月22日、(予定:2月16日、3月17日) 場 所: 各地区会場、市役所分室、総合運動公園 内 容: 骨量測定、体組成測定、血管年齢測定、血圧測定*血圧測定は会場によって実施しない場合もあり 参 加 者 数: 453名(12月14日までの延人数) 成果及び課題: 成果:健康診査受診についてのきっかけになっている。課題:事業評価の実施方法
4	小児看護学実習Ⅰ	継続	看護師資格取得のため、市内保育園にて毎年各園4～5名ずつの現場実習を行う。	健康科学部 看護学科 児玉千代子准教授	子ども部 子ども育成課	期 日: 平成29年10月10日(火)～10月13日(金)・8名、平成30年1月15日(月)～平成30年1月18日(木)・13名 場 所: 大山保育園・中央保育園・高部屋愛育保育園 内 容: 小児病棟での小児看護学実習の前実習として、公立保育所において実習生を受け入れた。 成果及び課題: 学生が小児の発達段階や成長過程の理解を深めることにより、看護師の育成に寄与することができた。
5	救急車同乗実習	継続	現場救急医療から院内医療への救命リレーの重要性を学習する。	医学部 医学科 中川 儀英准教授	消防本部 警防救急課	期 日: 平成29年4月19日(水)6月13日(火) 場 所: 消防署本署 内 容: 救急活動について、実災害を通じて学習した。 参 加 者 数: 13名 成果及び課題: 救急隊員として共に活動してプレホスピタルケアを体験、医療関係者として理解協力し合える体制が構築できた。課題として医学生の安全確保と市民の理解が必要である。

(3) 市が設置する各種審議会及び専門委員会等への人材派遣に関すること

番号	事業名	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	いせはらシティプロモーション推進計画に関する点検・検証会議	新規 (平成29年度限り)	いせはらシティプロモーション推進計画の中間年として、これまでのシティプロモーション活動の取組の成果について検証などを行う。	文学部 広報メディア学科 河井 孝仁教授	企画部 広報戦略課	期 日：平成30年2月5日(月)(予定) 場 所：伊勢原市役所 全員協議会室 内 容：これまでのシティプロモーション活動の進捗状況の点検・検証を行う。 参 加 者 数：12名以内 成果及び課題：専門的分野の知識や経験による意見をいただく。
2	伊勢原市個人情報保護審議会	継続	個人情報保護制度の在り方に関し、市長などからの諮問に応じて調査審議し、その結果を報告する。	法学部 法律学科 押久保倫夫教授 健康科学部 社会福祉学科 妻鹿ふみ子教授	総務部 文書法制課	期 日：平成29年11月16日(木) 場 所：伊勢原市役所 第3委員会室 内 容：個人情報保護条例の一部改正について 参 加 者 数：2名 成果及び課題：専門的な知識、経験からの意見をいただき滞りなく審議された。 期 日：平成29年12月26日(火)(選出のみ) 場 所：伊勢原市市役所 第3委員会室 内 容：会長及び職務代理の選出 参 加 者 数：3名
3	伊勢原市個人情報保護審査会	継続	個人情報の開示請求の可否決定に対する審査請求に関する市長などからの諮問に応じて調査審議し、その結果を報告する。	法学部 法律学科 押久保倫夫教授 健康科学部 社会福祉学科 妻鹿ふみ子教授	総務部 文書法制課	期 日：平成29年12月26日(火)(選出のみ) 場 所：伊勢原市市役所 第3委員会室 内 容：会長及び職務代理の選出 参 加 者 数：5名
4	伊勢原市人権施策推進委員会	継続	本市が展開・実施する各種人権施策について、評価・点検等を行い、人権施策の総合的推進を図る。	伊勢原事務部 伊勢原人事課 野寺 隆史課長	市民生活部 人権・広聴相談課	期 日：平成29年5月22日(月) 場 所：議会全員協議会室 内 容：伊勢原市人権施策推進指針の改定に伴うパブリックコメントの実施結果について 他 参 加 者 数：14名 成果及び課題：専門的見地から御意見をいただいた。平成30年2月に第2回の開催を予定している。
5	伊勢原市いじめ問題再調査会	継続	いじめ防止対策推進法の規定による調査の結果について、市長の諮問に応じて調査し、その結果を答申する。	医学部 医学科 本多ゆみえ講師	市民生活部 人権・広聴相談課	期 日：平成30年2月27日(火) 場 所：伊勢原市役所 2C会議室 内 容：(1)伊勢原市におけるいじめの現状について (2)伊勢原市いじめ問題専門調査会について 参 加 者 数：5人(予定) 成果及び課題：-

6	伊勢原市男女共同参画推進委員会	継続	男女共同参画社会の形成をめざした伊勢原市民のネットワーク化や男女共同参画行政の総合的な推進を図る。	医学部付属病院 薬剤部薬剤科 平綿 洋子科長 補佐	市民生活部 人権・広聴相談課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	4月27日(木)、8月3日(木) 市民文化会館 練習室2 他 男女共同参画推進委員会事業計画(案)、いせはら男女共同参画フォーラム等について 16名(4月27日)、19名(8月3日) 成果及び課題: 専門的分野の知識や経験による意見をいただいた。 ※・平成30年1月に第3回開催予定 ※その他、部会を年2~3回程度開催
7	伊勢原市環境対策審議会	継続	環境基本計画の年度報告書など環境対策に関する重要な事項を調査審議する。	医学部 医学科 立道 昌幸教授	経済環境部 環境対策課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成29年6月15日(木)、9月29日(金)、平成30年2月23日(金)(予定) 2C会議室、図書館会議室、第3委員会室(予定) 環境基本計画の年度報告書など環境対策に関する重要な事項を調査審議する。 12名 専門的見地から意見をいただき、事業は計画どおり執行できた。
8	伊勢原市清掃美化審議会	継続	清掃に関する制度の改善整備及び清掃美化に関する根本的対策を調査審議する。	教養学部 人間環境学科 勝田 悟教授	経済環境部 環境美化センター	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成30年1月16日(火) 議会全員協議会室 一般廃棄物処理手数料及び一般廃棄物収集運搬業等の許可手数料の改定について 14名 専門的見地から一般廃棄物処理手数料及び一般廃棄物収集運搬業等の許可手数料の改定について多くの意見をいただいた。
9	伊勢原市成年後見・権利擁護推進センター運営委員会	継続	伊勢原市成年後見・権利擁護推進センターの公平かつ中立性の確保及び円滑で適正な事業運営ができるよう助言等を行う。	法学部 法律学科 塩原真理子准教授	保健福祉部 福祉総務課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成29年8月7日(月) 議会全員協議会室 成年後見・権利擁護推進センター事業の実施状況について他 5名 専門的分野の知識や経験による意見をいただいた。 *平成30年1月31日(水)に第2回の開催を予定している。
10	伊勢原市障害支援区分判定審査会	継続	介護給付に係る障害支援区分に関する審査と判定を行う。	健康科学部 社会福祉学科 市川享子特任講師 健康科学部 社会福祉学科 中野いずみ教授 医学部 医学科 市村 篤講師	保健福祉部 障害福祉課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	毎月3回(第1金曜日、第2火曜日、第4火曜日) 伊勢原市役所 会議室 介護給付に係る障害支援区分に関する審査と判定 5名 専門的な意見、判断をいただき、障害支援区分の判定をすることができている。

11	伊勢原市障がい者とくらしを考える協議会	継続	<p>障害者及びその家族の個々の事情に即したサービスが提供されているか、また伊勢原市における地域課題や、施策提案等について確認し、協議、検討を行う。</p>	<p>健康科学部 社会福祉学科 菅野 和恵准教授</p>	保健福祉部 障害福祉課	<p>期 日：【協議会】 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回：平成29年7月13日(木) ・第2回：平成29年10月3日(火) ・第3回：平成30年2月2日(金) 予定 【企画運営会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回：平成29年6月28日(水) ・第2回：平成29年7月27日(木) ・第3回：平成29年9月26日(火) ・第4回：平成29年11月17日(金) ・第5回：平成29年12月11日(月) ・第6回：平成30年1月26日(金) </p> <p>場 所： 伊勢原市役所 会議室</p> <p>場 容： 各専門部会からの報告を受け、地域課題や施策提案等について、全体での協議検討 障害者計画、障害福祉計画の点検評価 困難事例への対応のあり方について その他地域の障害福祉について検討すべき事項</p> <p>参 加 者 数： 20名程度(協議内容により変更あり)</p> <p>成果及び課題： 各専門部会からの報告及び提案事項等について意見、助言をいただき検討することができている。</p>
12	伊勢原市介護認定審査会	継続	<p>介護保険法に規定するもののほか、生活保護法第6条に規定する被保護者であって40歳以上65歳未満の者に係る審査判定業務を行う。</p> <p>任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日</p>	<p>医学部 医学科 佐藤 慎二教授</p> <p>医学部附属病院 看護部 高橋 明子看護師長</p> <p>医学部附属病院 看護部 和田 峰香看護師長</p> <p>医学部附属病院 診療技術部 リハビリテーション技術科 高橋 真須美科長</p> <p>医学部附属病院 診療技術部 リハビリテーション技術科 中里 友哉係長</p> <p>健康科学部 社会福祉学科 阿部 正昭准教授</p> <p>健康科学部 社会福祉学科 谷口 幸一特任教授</p> <p>健康科学部 看護学科 庄村 雅子准教授</p> <p>健康科学部 看護学科 小椋 正道講師</p>	保健福祉部 介護高齢課	<p>期 日： 平成29年4月3日(月)、6日(木)、12日(水)、14日(金)、18日(火)、21日(金)、26日(水) 5月1日(月)、9日(火)、10日(水)、16日(火) 6月1日(木)、5日(月)、9日(金)、13日(火)、16日(金)、20日(火) 7月3日(月)、11日(火)、12日(水)、18日(火)、21日(金)、26日(水) 8月3日(木)、7日(月)、9日(水)、18日(金) 9月4日(月)、8日(金)、13日(水)、19日(火) 10月5日(木)、10日(火)、13日(金) 11月6日(月)、8日(水)、14日(火)、22日(水) 12月4日(月)、8日(金)、12日(火)、19日(火)、27日(水) 平成30年1月9日(火)、12日(金)、16日(火)、19日(金)、24日(水)</p> <p>(予定) 2月1日(木)、5日(月)、9日(金)、13日(火)、14日(水)、16日(金)、20日(火)、28日(水) 3月1日(木)、5日(月)、9日(金)、13日(火)、14日(水)、16日(金)、20日(火)、28日(水)</p> <p>介護認定審査会は10合議体あり、各委員はそれぞれ一つの合議体に所属し、月1回出席する。(審査件数が少ない場合は中止となる)</p> <p>場 所： 伊勢原市役所 公害棟会議室</p> <p>場 容： 介護保険法に基づき、要介護(要支援)認定申請のあった者に対し、認定調査及び主治医意見書から、介護度及び認定有効期間を決定する。</p> <p>成果及び課題： 専門的見地から意見等をいただいている。</p>

13	高齢者虐待対応緊急作業会議	継続	高齢者虐待対応の中で、虐待と認定された後、緊急性の判断をしたり、具体的支援方法、支援期間を設定するため、会議を開催する。	健康科学部 社会福祉学科	保健福祉部 介護高齢課	期日：平成30年2月1日現在、未実施。 場所：ケース対応の専門性など必要に応じて依頼する。 参加者数：成果及び課題：
14	伊勢原市在宅医療と介護連携推進会議	継続	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるよう、地域における医療と介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療と介護サービスを提供する体制構築を推進するため会議を開催し、課題に対する対策を検討する。	健康科学部 社会福祉学科 堀越由起子教授 健康科学部 看護学科 岡部 明子准教授 医学部付属病院 患者支援センター総合相談室 内田 敦子室長 医学部付属病院 患者支援センター総合相談室 朝永麻子係長 医学部付属病院 看護部 堤千加子主任看護師 医学部付属病院 看護部 加藤浩美看護師	保健福祉部 介護高齢課	【第1回～6回】 期日：平成29年5月17日(水)、7月12日(水)、9月20日(水)、11月15日(水)、平成30年1月17日(水)(予定)平成30年3月28日(水)(予定) 場所：伊勢原シティプラザふれあいホール 内容：在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 他 参加者数：参加者数:19名 成果及び課題：国の示す9項目の課題に沿って検討した。地域の医療・介護資源の把握はWEB方式による情報提供、相談窓口は設置に向けての準備を進めた。市民への啓発普及、医療介護者への研修会を実施した。また、部会の検討状況と内容の協議を行った。 【部会A:第1回～5回】 期日：平成29年6月1日(木)、7月3日(月)、9月4日(月)、10月5日(木)、12月18日(月) 場所：伊勢原市役所2C及び5B会議室 内容：医療・介護関係者の情報共有他 参加者数：参加者数:16名 成果及び課題：医療・介護関係者の情報共有の支援として、在宅医療と介護で記載する共有シートについて協議を行った。 【部会B:第1回～3回】 期日：平成29年8月14日(月)、11月6日(月)、平成30年1月頃予定 場所：伊勢原市役所2C及び5B会議室 内容：切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進 参加者数：参加者数:16名 成果及び課題：切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進として、事例を通じた課題に対する対応策を検討した。
15	伊勢原市国民健康保険運営協議会	継続	国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する。	健康科学部 社会福祉学科 東 奈美准教授	保健福祉部 保険年金課	期日：平成29年8月1日(火)、11月21日(火)、12月22日(金)、平成30年1月18日、平成30年3月(予定) 場所：伊勢原市役所2階 2C会議室 他 内容：国民健康保険の財政運営状況、国民健康保険税の税率等の見直し等について 参加者数：9名 成果及び課題：国民健康保険事業の運営に関する事項についての意見・税率見直しへの答申をいただいている。
16	伊勢原市スポーツ推進審議会	継続	市民生涯スポーツ推進基本計画に基づき、市民が主体の生涯スポーツ社会の実現に向けたスポーツ活動の推進策などを審議する。	健康科学部長 看護学科 杏澤 智子教授	保健福祉部 スポーツ課	期日：平成29年11月30日 場所：青少年センター工芸室 内容：スポーツ関係団体の補助金について 参加者数：10名 成果及び課題：専門的見地から意見等をいただいた。

17	伊勢原市要保護児童対策地域協議会	継続	子どもを守る地域ネットワーク構成員と連携強化を図り、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応について取り組む。	医学部付属病院患者支援センター総合相談室内田 敦子室長	子ども部 子ども家庭相談課	期日：平成29年7月7日(金)、平成30年2月16日(金)(予定) 場所：伊勢原市青少年センター 工芸室 他 内容：実務者会議 参加者数：31名(第1回)、30名(第2回 予定) 成果及び課題：医療機関が関係する事案について、専門分野での意見をいただいた。
18	伊勢原市都市計画審議会	継続	都市計画案件に関する審議等を行う。	工学部 建築学科 加藤 仁美教授	都市部 都市政策課	期日：平成30年1月26日(金) 場所：伊勢原市役所 全員協議会室 内容：生産緑地地区の区域の規模を定める条例について・立地適正化計画について 参加者数：11名 成果及び課題：専門的見地から意見等をいただいた。
19	伊勢原市まちづくり審議会	継続	市民等が主体のまちづくり活動の推進及び支援並びに開発事業の協議調整、また、景観まちづくりに関する審議を行う。	法学部 法律学科 塩原真理子准教授	都市部 都市政策課	期日：平成29年10月10日(火) 場所：伊勢原市役所 2C会議室 内容：大山地区における景観重点地区指定の取組について・市内の開発事業の動向について 参加者数：審議会委員5名 成果及び課題：専門的見地から意見等をいただいた。
20	社会教育委員会	新規 (追加)	文化や体育の振興、家庭教育支援、公民館運営等の社会教育全般について、社会教育委員会議に出席して意見を述べる。	課程資格教育センター 教育学研究室 古里貴士講師	教育部 社会教育課	期日：平成29年5月30日(火)、11月7日(火)、平成30年1月26日、3月(未定) 場所：伊勢原市立中央公民館ほか 内容：社会教育全般について意見を述べる。 参加者数：13名 成果及び課題：専門的見地から意見をいただいた。
21	伊勢原市文化財保護審議会	継続	教育委員会の諮問に応じて、文化財の指定、その指定の解除、保存及び活用に関する専門的、技術的事項を調査審議し、教育委員会に建議する。	文学部 歴史学科考古学専攻 北條 芳隆教授	教育部 教育総務課 歴史文化担当	期日：平成29年8月17日 場所：第2委員会室 内容：委嘱状交付式 伊勢原市指定文化財「大山こま製作技術」保持者の追加認定について 参加者数：5人 成果及び課題：専門的見地から意見をいただいた。
22	伊勢原市図書館協議会	継続	図書館の運営に関し、必要な検討及び協議をする。	文学部 歴史学科東洋史専攻 齋藤 道子特任教授	教育部 図書館・子ども科学館	期日：平成29年8月16日(水)、10月25日(水) 場所：図書館会議室 内容：図書館の運営について、第2次伊勢原市子ども読書活動推進指針についてそれぞれご意見をいただいた。 参加者数：7名(8月16日)、5名(10月25日) 成果及び課題：図書館の運営及び指針の案についてご意見をいただくことができた。
23	伊勢原市立子ども科学館運営協議会	継続	子ども科学館の円滑な運営を図るために協議をする。	理学部 化学科 藤尾 克彦教授	教育部 図書館・子ども科学館	期日：平成29年8月31日(木)、平成30年2月(予定) 場所：子ども科学館会議室 内容：子ども科学館の運営に関して専門的な立場で意見等をいただく予定 参加者数：5名(8月31日)、7名(予定) 成果及び課題：子ども科学館の運営についてご意見をいただくことができた。

(4) 市民活動、生涯学習活動、文化・芸術活動等への支援に関すること

番号	事業名	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	市民公開講座	継続	地域住民を対象とした公開講座を開催	医学部附属病院 長 医学部 医学科 飯田 政弘教授	保健福祉部 健康づくり課	<p>期 日: 平成29年4月15(土)、7月15(土)、 10月21日(土)</p> <p>場 所: 東海大学伊勢原校舎</p> <p>内 容: 漢方教室</p> <p>参 加 者 数: 4月15日(62名)、7月15日(51名)、10月21日(80名)</p> <p>成果及び課題: 漢方の専門家や鍼灸師が漢方の行い、医学についての理解が進んだ。</p>
						<p>期 日: 平成29年6月7日(土)</p> <p>場 所: 東海大学伊勢原校舎 講堂B</p> <p>内 容: やさしい肝臓病のはなし</p> <p>参 加 者 数: 79名</p> <p>成果及び課題: 肝臓病に対する理解が進んだ。</p>
2	いきいき健康講座	新規 (追加)	地域住民を対象とした生活習慣病予防講座を開催	医学部 医学科 西崎泰弘教授	保健福祉部 健康づくり課	<p>期 日: 平成29年6月19日(月)、7月21日(金)、9月21日(木)、11月15日(水)、平成30年1月24日(水)、 予定:2月3日(土)</p> <p>場 所: 東海大学伊勢原校舎</p> <p>内 容: 医学部医師等による専門分野の講話(健診の勧めの内容を含む)</p> <p>参 加 者 数: 117名(11月15日までの延人数)</p> <p>成果及び課題: アンケート上参加者の評価は良好。参加者数を増やしていくことが課題である。</p>
3	総合型地域スポーツクラブ運営事業	継続	市民の体力・健康増進を図るため、年間を通して、月2回のスポーツ教室を2種目と看護・社会福祉・スポーツ運動講座を設け、市民の継続的な運動・スポーツ活動の展開を推進する。	健康科学部 社会福祉学科 谷口 幸一特任教授	保健福祉部 スポーツ課	<p>期 日: 平成29年5月20日から平成30年2月1日まで</p> <p>場 所: 東海大学伊勢原校舎</p> <p>内 容: 健康講座と運動教室等の49講座等を開催</p> <p>参 加 者 数: 63名</p> <p>成果及び課題: 参加者の増員方法の検討と担当教員リタイア等に伴う運営体制の再検討が必要である。</p>
4	伊勢原市クルリ健康ポイント事業	継続	普段運動をあまり行わない方や、健康づくりには興味があっても、行動に移せない市民を対象に、健康ポイント制導入による運動・スポーツプログラムを行い、楽しみながら気軽に参加できる健康増進の環境を提供する。	健康科学部 看護学科 松木 秀明特任教授	保健福祉部 スポーツ課	<p>期 日: 平成29年9月2日から平成30年1月20日まで</p> <p>場 所: 東海大学伊勢原校舎</p> <p>内 容: 毎日の歩数確認、月1回行う講義と運動・スポーツプログラムを実施</p> <p>参 加 者 数: 250名</p> <p>成果及び課題: 健康意識の向上・運動実施率の増加・健康づくりへの関心などに一定の効果があったが、スポーツ無関心層の参加の獲得が必要である。</p>
5	子育てサポーター、ファミリー・サポート・センター支援会員研修会	継続	地域全体で子育てをサポートする人材の養成・育成を図るための講座を開催する。	健康科学部 看護学科 井上 玲子教授	子ども部 子育て支援課	<p>期 日: 平成29年10月18日</p> <p>場 所: 伊勢原市役所2C・2D会議室</p> <p>内 容: 小児看護の基礎知識</p> <p>参 加 者 数: 30名</p> <p>成果及び課題: 子育てサポーターやファミリー・サポート・センター支援会員として必要な小児看護の基礎知識に加え、心肺蘇生等実践を交えて専門的な知識を習得することができた。</p>

6	大学開放講座	継続	健康、生活、福祉等の基本的な知識と技術を習得するための機会と場を提供する。	健康科学部 体育学部	教育部 社会教育課	期日：平成29年10月28日(土)、11月11日(土)、25日(土)、12月9日(土)、16日(土)(全5回) 場所：東海大学伊勢原校舎 内容：健康や生活、福祉などの基礎知識及び体力作りのための基礎技術について学習する機会を提供 参加者数：30名 成果及び課題：生涯学習に対するニーズが高まる中、市民が健康、生活、福祉や運動についての基礎知識を学ぶことができた。
7	市民のための図書館教養講座	継続	市民の読書欲、探究心の向上を図るため、教養講座を開催する。	文学部 文芸創作学科 三輪 太郎准教授	教育部 図書館・子ども科学館	期日：平成29年11月25日(土) 場所：図書館AVホール 内容：『村上春樹の本当の怖さ、ご存知ですか?』 参加者数：58名 成果及び課題：専門家の講義によって、より読書に関心をもってもらうことができた。
8	科学実験教室	継続	身近な材料を用い実験・工作を通して、科学に対する興味をもってもらい講座を開催する。	理学部 化学科 藤尾 克彦教授	教育部 図書館・子ども科学館	期日：平成29年8月3日(木) 場所：子ども科学館 工作/実験室 内容：科学実験教室「いろいろなシャボン玉をつくらう」 参加者数：13名 成果及び課題：専門家による身近な材料を用いた科学実験を通して、科学に関する興味などが体験できた。
9	ロボットフェスティバル	継続	市内中学校の科学部及び東海大生の日ごろの活動及び研究成果の発表の場として、子ども科学館にてロボットフェスティバルを開催する。	理学部 情報数理学科 松本 哲志准教授	教育部 図書館・子ども科学館	期日：平成29年8月22日(火) 場所：子ども科学館 なんでも広場 内容：ロボットの展示と体験操縦 参加者数：109名 成果及び課題：東海大生の日ごろの活動及び研究成果の発表の場となり、科学への興味・関心を高めることができた。

(5) 産業、観光等地域経済の振興に関すること

番号	事業名	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	TOKAIグローバルフェスタ2017	継続	東海大学湘南キャンパスに特産品をPRするスペースを開設し、伊勢原市の魅力や情報を発信する。	地域連携センター 地域連携課	経済環境部 農業振興課	期日：平成29年10月21日(土) 場所：東海大学 湘南キャンパス 内容：いせはら地ミルクの紹介 成果及び課題：本市の魅力である畜産業をグローバルフェスタに訪れた多数の人に紹介できた。
2	東海大学伊勢原校舎物産展	継続	東海大学医学部付属病院に推奨みやげ品等の販売スペースを開設し、物産品を販売する。	観光学部 観光学科 伊勢原総務課	経済環境部 商工観光課	期日：平成30年2月中旬 場所：東海大学伊勢原校舎 内容：物産販売
3	丹沢湘南観光連携会議	継続	伊勢原市、秦野市、平塚市、大磯町、二宮町、中井町、湘南地域県政総合センター、東海大学観光学部によりツアー企画などの会議を開催する。	観光学部 観光学科 屋代 雅充教授 観光学部 観光学科 岩崎 伸行教授	経済環境部 商工観光課	期日：平成29年5月24日(水)、6月28日(水)、7月26日(水)、9月27日(水)、10月18日(木)、11月22日(水) 場所：東海大学湘南キャンパス 内容：外国人観光客誘客に関する考察 参加者数：15名程度 成果及び課題：会議を重ね、外国人誘客に関する施策について理解を深めた。今後、施策を実行していく必要がある。

4	道灌まつりポスターデザイン	継続	東海大学の学生による道灌まつりのポスターデザインを行う。	教養学部 芸術学科 池村 明生教授	経済環境部 商工観光課	期 場 内 参 加 者 数: 日: 平成29年7月3日(月)(提出期限) 所: 東海大学湘南キャンパス 容: 伊勢原観光道灌まつりポスター原案作成 8名(学生) 成果及び課題: 東海大学芸術学科の学生に協力いただき、道灌まつりポスターを作成した。小田急線の中吊り広告掲出、その他関係市町村や市内事業者に配布し掲出を行った。さらなる周知拡大を課題とする。
5	平成大山プロジェクト推進協議会	継続	神奈川県の新たな観光の核づくり事業の認定を受け、かつての「大山講」のように多くの人が訪れたにぎわいのある大山の再現を目指す。	観光学部 観光学科 橋本 佳典教授	経済環境部 商工観光課 経済環境部 商工観光課	期 場 内 参 加 者 数: 日: 平成29年6月7日(水) 所: 伊勢原市民文化会館練習室1 容: 新たな観光の核づくり認定地域として、国際観光地を目指した取組を行うため、民間事業者も含め、施策を検討する。 21団体 成果及び課題: 県より新たに3か年の交付決定を受けたおおよまめぐりルート回遊促進事業、よりみち観光推進事業、レインツーリズム推進事業を実施している。 ・民間事業者からの投資促進、日向・比々多地域への回遊促進、宿泊施設の整備、大山地域から市街地への周遊促進など

(6) 大学の学術研究における行政情報の提供に関すること

番号	事業名	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	風水害に関する学術研究への支援	継続	伊勢原市洪水ハザードマップのメッシュ高解像度化へ向けた研究実施のため、マップ作成時の各種データの情報提供を行うとともに、土砂災害特別警戒区域内の地盤や雨量の相関等について調査・研究するために必要な支援を行う。	工学部 土木工学科 梶田 佳孝准教授 工学部 土木工学科 杉山 太宏教授	企画部 危機管理課	期 場 内 参 加 者 数: 日: 平成29年4月1日～平成29年12月15日(随時) 所: 危機管理課執務室 容: 現地調査、関係資料の送付 2名ほか 成果及び課題: 土砂災害警戒区域等の現地調査を行った。

(7) 市及び大学施設の相互利用に関すること

番号	協定・申合せ等名称	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	伊勢原市立図書館と東海大学図書館の相互利用協定	継続	市民と東海大学職員・学生の図書館の相互利用	中央図書館 図書課	教育部 図書館・子ども科学館	期 場 内 参 加 者 数: 日: 随時 所: 伊勢原市立図書館及び東海大学付属図書館 容: 東海大学付属図書館の資料の貸出 23人 成果及び課題: 東海大学の所蔵する専門的な資料を利用に供することができた

(8) その他

番号	事業名	継続 新規	主な内容	学部課名・ 担当教員等	市担当部課	主な実施状況(平成30年2月1日現在)
1	伊勢原市デジタル移動通信システム連絡協議会	継続	デジタル移動通信システムを効果的に活用するため、無線局の運用上、必要な事項について協議する。	伊勢原事務部 伊勢原総務課 石橋 利昭課長	企画部 危機管理課	期 場 内 参 加 者 数: 日: 平成29年5月1日 所: 伊勢原市役所2C会議室 容: デジタル移動通信システムの運用について 15名 成果及び課題: 機器操作の確認、毎月19日(休日除く)通信訓練を実施した。
2	伊勢原市総合防災訓練	継続	災害時応援協定に基づく災害時医薬品の調達、災害時医薬品の搬送について、総合防災訓練を通じて、役割分担等の確認を行う。	伊勢原事務部 伊勢原総務課 石橋 利昭課長	企画部 危機管理課	期 場 内 参 加 者 数: 日: 平成29年8月27日 所: 東海大学医学部付属病院(薬剤部) 容: 災害時医薬品調達及び搬送訓練の実施 延べ8名 成果及び課題: 防災関係機関との連携体制の充実・強化を図った。

3	就業体験学生(インターンシップ)実習事業	継続	行政に参加する機会と情報を学生に提供する。(学生3名程度)	政治経済学部 政治学科 岡本 三彦教授	総務部 職員課	期 場 内 参 加 者 数: 成 果 及 び 課 題:	日: 平成29年8月2日～8月9日 所: 伊勢原市役所(危機管理課、商工観光課) 容: 就業体験を通し、市の仕事に対する理解を促し、地方行政を学ぶ学生の学問研究に資する。 2名 学生が市の仕事に直接携わることで、行政の組織や公務員の仕事に対する理解を深められた。
4	伊勢原市平和史料収集事業	継続	平和史料収集事業(平和史料展示、史料のデータベース化、戦争体験談のインタビュー録画等)の実施に向けて、事業の進め方への協議をするとともに、インタビュー等については学生に協力をしてもらう。また、中学生の平和の旅に同行してもらい、学習の成果を撮影してもらう。	文学部 広報メディア学科 水島 久光教授	市民生活部 市民協働課	期 場 内 参 加 者 数: 成 果 及 び 課 題:	日: 平成29年7月28日戦争体験インタビューワークショップ 平成29年8月5日、6日中学生平和学習ドキュメンタリー撮影 平成29年8月20日「第31回平和のつどい」 所: 伊勢原市役所、伊勢原市民文化会館、平和記念公園等 容: これまでに行った10回分の戦争体験インタビューの総集編を編集し、上映を行った。「中学生平和の旅」に東海大学学生3人及び水島教授に同行してもらい、伊勢原市の中学生の広島市での学習の様子を撮影、編集し、上映を行った。戦争体験インタビューを用いたワークショップを開催した。 参加者数: インタビュー上映対象者:10人 中学生平和の旅派遣中学生 8人 戦争体験インタビューワークショップ参加者:8人 「第31回平和のつどい」小ホール来場者:192人 成果及び課題: これまでに撮影した戦争体験インタビューの相違点・共通点等に注目して「戦争体験インタビュー総集編」を作成し、8月20日の「第31回平和のつどい」にて映像を上映することができた。伊勢原市の中学生の平和の旅での学習の様子を撮影・編集した映像を、「第31回平和のつどい」にて上映することができた。 戦争体験インタビューワークショップの開催により、収録したインタビュー映像を活用することができた。 収録した戦争体験インタビュー映像の公開手法について検討していく必要がある。
5	治験審査委員会(病院主催)	継続	治験に先立って治験の安全性と理論性の審査を行う。	医学部 医学科 治験審査委員会 安藤 潔教授	保健福祉部 健康づくり課	期 場 内 参 加 者 数: 成 果 及 び 課 題:	日: 平成29年4月26日、5月24日、6月28日、7月26日、9月27日、10月25日、11月22日、12月27日、1月24日、(予定:2月28日、3月28日) 所: 東海大学医学部付属病院 容: 治験の安全性と理論性の審査 参加者数: 審査委員21名 治験審査が適正に行われている。
6	臨床研究審査委員会(病院主催)	継続	人を対象とした医学系研究における倫理的配慮に関して審査を行う。	医学部付属病院 臨床研究審査委員会 灰田宗孝委員長	保健福祉部 健康づくり課	期 場 内 参 加 者 数: 成 果 及 び 課 題:	日: 平成29年4月1日～月1回実施 所: 東海大学医学部付属病院 容: 人を対象とした医学系研究における倫理的配慮に関する審査 参加者数: 審査委員20名 臨床研究の審査が適正に行われている。

7	神奈川県ドクターヘリ運行調整委員会 (病院主催)	継続	ドクターヘリの効果的かつ安定的な運行に必要な諸機関の調整・広報・調査及び検証を行う。	医学部附属病院長 医学部 医学科 飯田 政弘教授	保健福祉部 健康づくり課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	年2回開催 東海大学医学部附属病院講堂 効率的かつ安定的な運航を行うための諸機関の調整及び検証 66名 効率的かつ安定したドクターヘリ運航に向けた調整が図られた。
8	東海大学医学部附属病院ドクターカー運営委員会 (病院主催)	継続	東海大学医学部附属病院での救急体制に関する検討を行う。	医学部附属病院長 医学部 医学科 飯田 政弘教授	保健福祉部 健康づくり課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成29年11月28日(日) FORUM246 東海大学医学部附属病院での救急体制に関する検討を行う。 41名 安定した救急医療体制が確保された。
9	健康いせはらサポーター養成講座	継続	健康いせはらサポーター養成のための講習会を行う。	健康科学部 社会福祉学科 妻鹿ふみ子教授	保健福祉部 健康づくり課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成29年10月20日 伊勢原シティプラザ 「ボランティア活動の基本について」の講義 8名 ボランティア活動の特性や強み弱みなど具体例を通して説明があり、理解が進んだ。
10	東海大学医学部附属病院医療安全管理業務監査委員会 (病院主催)	新規	病院の医療安全管理業務が適切に遂行されていることを確認するため、監査委員の立場から、必要な意見・助言を行う。	医学部附属病院長 医学部 医学科 飯田 政弘教授	保健福祉部 健康づくり課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	【第1回】 平成29年10月3日(火) 東海大学医学部附属病院会議室 医療安全に係る業務報告 19名 医療安全管理業務が適切に実施されているか確認した。 【第2回】 平成30年3月5日(月)(予定)
11	放課後子ども教室	継続	放課後の時間に児童が折り紙や工作、スポーツ等の活動を通して、地域の大人や学生など様々な年齢の人々とふれあう。	学生	子ども部 青少年課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成29年5月15日(月)～平成30年3月末日 伊勢原小学校、石田小学校、竹園小学校、成瀬小学校 工作教室、スポーツ、科学学習など 伊勢原小学校 小学生93名、石田小学校 小学生132名、竹園小学校 小学生122名、成瀬小学校 小学生105名 放課後子ども教室の運営を支援するボランティアを募集したが、従事する学生が参加するまでには至っていない。
12	伊勢原市教育委員会点検・評価	継続	平成27年度の教育委員会の事務事業について、教育委員会内部の点検・評価を踏まえ、外部有識者の立場で点検・評価を行うとともに、必要な意見・助言を行う。	文学部 歴史学科東洋史専攻 齋藤 道子特任教授	教育部 教育総務課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成29年8月25日(金) 東海大学 平成28年度の教育委員会の事務事業について、意見をいただく — 学識経験者としての視点から有用な意見をいただいた。
13	教職課程教育実習	継続	教育実習生受入依頼を受けた場合、市内中学校が直接受入れを行う。	教育学部 資格教育課	教育部 学校教育課	期 場 内 日: 所: 容: 参加者数: 成果及び課題:	平成29年5月22日(月)～6月9日(金) 伊勢原市立成瀬中学校 教育実習を受け入れた。 1名(体育) 学生が教員免許を取得するために、教育実習を履修することができた。

14	学校訪問教育相談研修会	継続	市内小中学校において、精神科医、臨床心理士などの専門家を講師に招き、事例検討会を行う。	文学部 心理・社会学科 中島香澄教授 医学部 医学科 高橋有記助教	教育部 教育センター	<p>【第1回】 期 日：平成29年6月29日(木) 場 所：伊勢原市立伊勢原中学校 参 加 者 数：35名</p> <p>【第2回】 期 日：平成29年8月4日(金) 場 所：伊勢原市立中沢中学校 参 加 者 数：23名</p> <p>【第3回】 期 日：平成29年9月21日(木) 場 所：伊勢原市立比々多小学校 参 加 者 数：24名</p> <p>【第4回】 期 日：平成29年11月9日(木) 場 所：伊勢原市立石田小学校 参 加 者 数：23名</p> <p>【第5回】 期 日：平成30年1月18日(木)(予定) 場 所：伊勢原市立伊勢原小学校 参 加 者 数：30名(予定)</p> <p>内 容：不登校や多動など、集団生活にうまく適応できない児童生徒について、心理学及び医学的な側面から専門的なアドバイスを受けながら、事例研究・情報交換等を行うことにより、児童生徒理解を深める。</p> <p>成果及び課題：専門的な見地から児童生徒の理解を深める機会となっている。</p>
15	ハートフルフレンド活用事業	継続	話し相手がない、仲間に入りづらい、集団活動に適応しにくい等の児童生徒を対象に、友人、家庭関係及び学習についてなどの心配事を気軽に相談したり、話を受け止めたりすることができるハートフルフレンドとして学生ボランティアを配置し、教育相談の充実を図る。	健康科学部 社会福祉学科 小林 理准教授 課程資格教育センター 教育学研究室 朝倉 徹教授	教育部 教育センター	<p>期 日：週1日程度 場 所：伊勢原市内小中学校 内 容：話し相手がない、仲間に入りづらい等の児童生徒を対象に、話し相手、遊び仲間又は学習支援者として活動</p> <p>参 加 者 数：1名</p> <p>成果及び課題：学生にボランティア活動を行う機会を提供できている。</p>
16	東海学級連絡協議会	継続	東海学級(院内学級)の管理・運営及び伊勢原市教育委員会と東海大学医学部附属病院との連絡・調整を行う。	医学部 医学科 小池 隆志講師 医学部 医学科 大坪 慶輔講師 伊勢原事務部 伊勢原総務課 石橋 利昭課長	教育部 教育センター	<p>【第1回】 期 日：平成29年5月9日(火) 場 所：東海大学医学部附属病院会議室 内 容：年間計画、在籍状況、学級の近況について 参 加 者 数：13名</p> <p>【第2回】 期 日：平成29年11月9日(木) 場 所：東海大学医学部附属病院会議室 内 容：2学期の行事・学習、在籍状況、学級の近況について 参 加 者 数：15名</p> <p>【第3回】 期 日：平成30年2月22日(木)(予定) 場 所：東海大学医学部附属病院会議室 内 容：1年間の運営実績報告、次年度の予定等について 参 加 者 数：17名(予定)</p> <p>成果及び課題：東海学級の管理・運営について共通理解が促進され、東海学級の円滑な運営を図ることができている。</p>
17	博物館実習	継続	学芸員資格取得のための実習を行う。	教育学部 資格教育課	教育部 図書館・子ども科学館	<p>期 日：平成29年7月30日(日)～8月6日(日)、8月19日(土)～26日(土) 場 所：子ども科学館 内 容：博物館実習 参 加 者 数：2名</p> <p>成果及び課題：毎年実施している。今年は物理学科とヨーロッパ文明科の学生で、色々なことに積極的に取り組んでもらった。</p>

18	「生活支援技術1」の授業 (車椅子体験の実習)	継続	健康科学部社会福祉学科の授業の実習場所として図書館・科学館を使い、身近な地域を車椅子ユーザーの目線で調査し、レポートにまとめ発表する授業を実施する。	健康科学部 社会福祉学科 阿部 正昭准教授	教育部 図書館・子ども科学館	期 日：平成29年12月12日(火) 場 所：伊勢原市立図書館 内 容：車いすを使った館内の調査 参 加 者 数：5名 成果及び課題：実習を通じて出た意見等を、図書館にも伝えてもらい、サービスの向上につなげられると良いと思われる。
19	科学館フェスティバルの教室	継続	5月に行われる科学館フェスティバルの中で子ども向けの科学実験教室を実施する。	チャレンジセンターサイエンスコミュニケーター	教育部 図書館・子ども科学館	期 日：平成29年5月4日(木)、5日(金) 場 所：子ども科学館 パソコン室 内 容：科学館フェスティバルの中で子ども向けの科学実験教室を実施 参 加 者 数：延べ256名 成果及び課題：多くの学生が従事してくれたことにより、たくさん子どもたちが科学の不思議さなどの体験ができた。